令和6年12月11日・12日 開催

常任委員会会議録

箕輪町議会

総務産業常任委員会審査会議録

1. 常任委員会日程 令和年12月11日・12日
2. 会議を行った場所 箕輪町役場 303委員会室
3. 委員会審査順

審査順序	課 等 名	ページ
1	総務課	2～12
2	企画振興課・みのわの魅力発信室	12～15
3	みどりの戦略課	15～20
4	商工観光課	20～21
5	建設課	21～23
6	水道課	24～26
7	会計課	26～27
8	議会・監査員事務局	27～28

議事のとんまつ

午後1時00分 開会

○13番 岡田総務産業常任委員長 最初に、委員会審査の会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員に3番 南委員、4番 平出委員の両名を指名いたします。よろしくをお願いします。

【①総務課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは最初に、総務課に係る付議事件の委員会審査を行います。議案第1号 箕輪町一般職員の給与に関する条例及び箕輪町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について、担当課に説明を求めます。毛利課長、お願いします。

○毛利総務課長 それでは、議案第1号でございます。人事院勧告を踏まえた規約の改正が主なものでございますけれども、人事係長から説明をさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長、お願いします。

○清水人事係長 では、議案第1号からご説明をさせていただきます。

それでは、議案の第1号のほうをご覧ください。今回の改正は、一般職員の給料月額と期末手当、勤勉手当の支給月数と寒冷地手当の支給額を改定するものでございます。資料の16ページをご覧ください。こちらに改正の内容をまとめてございますので、こちらで説明をさせていただきます。

最初に、一般職の職員の給与に関するものでございます。第1条に係る部分でございます。最初の表ですけれども、令和6年の表でございます。6月期は変わっておりませんが、12月期は期末手当、勤勉手当、合わせて0.1月引き上げまして、年間で4.50月を4.60月とするものでございます。その下の表ですけれども、特定管理職員の課長相当職のものでございますが、一般職員と同様に改定をするものでございます。その下の表になります。定年前再任用短時間勤務職員ですけれども、期末手当、勤勉手当、合わせまして0.05月引き上げまして、年間では2.35月を2.40月とするものでございます。一番下の表でございますが、これにつきましても、定年前再任用短時間職員と同様に0.05月引き上げるものでございます。資料の17ページをお願いいたします。(2)の寒冷地手当でございますが、こちらですが、世帯主である職員またその他の職員につきまして、金額を改定するものでございます。こちらは人勧のとおりということでございます。続いて、(3)の給料表の改定でございますけれども、議案の2ページから、新旧対照表で見ていただく場合には7ページからになっております。こちらは初任給を引き上げまして、1級の平均の改定率として11.1%、2級の平均改定率7.6%など、若年層に重点を置いた引上げの改定となっております。平均で3%の増でございます。

それでは、17ページのほうにお戻りいただきまして、続いて2条関係でございます。2条関係は、令和7年度以降の支給配分について改定するものでございます。最初の表ですけれども、一般職員です。年間の支給月数は4.60月で変わりありませんが、6月期、12月期とも同様の月数とするように、期末手当と勤勉手当の月数を改定するものでございます。その下、三つの表、特定管理職職員、定年前再任用短時間勤務の職員、またその課長相当職でございますけれども、ともに同様に年間の支給月数は変わりませんが、期末手当、勤勉手当の支給月数を改定するものでございます。

続いて、18ページをご覧ください。第3条関係でございます。(1)については、任期付職員の給料表の改定で、人勧のとおり改定をしたものでございます。(2)期末手当ですけれども、令和6年度の12月期の期末手当の支給月数を1.70月から1.75月に0.5月引き上げるものでございます。

それでは、議案の6ページをお願いいたします。附則でございますけれども、第1条では、この条例の施行期日を公布の日からと定めており、改正文の第2条の令和7年度以降の期末手当の支給月数を同月とした規定については、令和7年4月1日からとしております。附則の第1条第2項では、給与月額の変改、寒冷地手当の適用日を令和6年4月1日に、附則第1項第3号では、令和6年分の手当の率の改定部分の適用日を令和6年12月1日からとし、第2条では、給与の内払の規定を定めております。議案第1号については以上となります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますか。よろしいですかね。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑ないようですので、質疑を打ち切ります。

討論を行います。討論はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

採決を行います。議案第1号について、原案のとおり可決すべきものと決することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、その旨本会議で報告いたします。

では、続きまして、議案第2号 箕輪町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び箕輪町特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。説明を求めます。毛利課長、お願いします。

○毛利総務課長 議案第2号でございます。先ほどの一般職と同様に、人事院勧告を踏まえたものでございます。議会議員の皆様の手当、それから常勤の特別職の職員の手当につきまして改正を行うものでございます。細部につきまして、人事係長から説明をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長、お願いします。

○清水人事係長 それでは、議案第2号をご覧いただきたいと思います。こちら資料で説明をいたしますので、5ページをお願いいたします。まず、上の表でございますが、議会議員の議員報酬に関するものでありまして、議会議員の期末手当の支給割合を改定するものでございます。第1条関係です。令和6年度で期末手当の12月分を0.1月引き上げまして、3.50月とするものでございます。第2条関係は、令和7年度以降引上げ分0.1月を6月期、12月期に同じ月数に振り分けるものでございます。続いて、下の段の表ですが、こちらは特別職の職員で常勤の者の給与に関するものでございます。町長、副町長、教育長の期末手当の支給割合を改定するものでございます。第3条関係は、令和6年度で期末手当の12月分を0.1月引き上げまして、1.80月とするものでございます。第4条関係は、令和7年度以降引上げ分0.1月を6月期と12月期に同じ月数に振り分ける改定でございます。

それでは、2ページのほうにお戻りください。附則第1条では、この条例の施行期日を公布の日からと定めており、改正文の第2条、第4条の規定については、令和7年4月1日からとしております。また、附則第1条第2項によりまして、改正文第1条、第3条の規定の適用日を、附則第2条では、報酬の内払いについて定めたものでございます。議案第2号の説明については以上となります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 議案第2号についての説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますか。寺平委員

○14番 寺平委員 5ページの改定で、12月期を0.05月引き下げて、6月期を0.05月引き上げるとするのは、これすみません、人事院勧告のこういった勧告を基にこういう決定になったんですか。すみません、確認です。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長。

○清水人事係長 人事院勧告では、0.1月引き上げることとしておりますので、令和6年度に関しましては、もう6月は既に支給が終わっていますので、12月で一括で0.1月引上げさせていただきます、年間で3.50月としております。令和7年度以降につきましては、年間で0.1月とするために、6月期と12月期に0.5ずつに均等に割り返しているというような配分をしている、そういうものでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 寺平委員。

○14番 寺平委員 ということは、今期はいいんですけど、次回改選後の場合は、改選後初めて当選される議員さんの6月期の期末手当というのは、4月、5月分だけなので、影響って出るんですけど。影響は出るのか、出ないのか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長。

○清水人事係長 影響としましては、在職した月数を掛けて支給するような形になりますので、これはあくまでも6か月なり12か月としたときの支給月数でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかいかがでしょうか。よろしいですかね。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ないようですので、質疑を打ち切ります。

討論を行います。討論はありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論ないようですので、討論を打ち切ります。

議案第2号について採決を行います。議案第2号、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

続いて、議案第3号 箕輪町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例及び箕輪町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定についてを、議題といたします。説明を求めます。毛利課長、お願いします。

○毛利総務課長 それでは、議案第3号でございます。議案第1号、議案第2号同様の改正でございますけれども、会計年度任用職員の皆さんの期末手当、勤勉手当の支給割合を同様に改正をするものでございます。細部につきまして、人事係長から説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長、お願いします。

○清水人事係長 では続いて、議案第3号をご説明申し上げます。資料のほうでご説明させていただきますので、7ページをお願いいたします。

第1条関係でございますが、こちらはパートタイム会計年度任用職員の令和6年度の期末手当、勤勉手当の12月期分を0.1月引き上げ、3.55月とするものでございます。第2条関係でございますが、こちらは令和7年度以降引上げ分0.1月を6月期と12月期に振り分けるものでございます。第3条でございます。フルタイム会計年度任用職員の令和6年度の期末手当、勤勉手当の12月期分を0.1月引き上げまして、0.355月とするものでございます。すみません、8ページをお願いいたします。第4条関係でございますが、令和7年度以降引上げ分を6月期と12月期に同じ月数に振り分けるものでございます。

それでは、2ページにお戻りください。附則の第1条では、この条例の施行期日を公布の日からと定めており、改正文第2条、第4条の規定については、令和7年4月1日からとしております。また、附則第1条第2項によりまして、改正文第1条、第3条の規定の適用日を、附則第2条では、報酬の内払いについて定めております。議案第3号の説明は以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 議案第3号についての説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますでしょうか。どうぞ、南委員。

○3番 南委員 先日の議会で質問したんですけれど、人事院勧告を踏まえということで、皆さんのお仕事ぶりを拝見していると、一般職の方は土日結構関係なくお仕事されて

いますし、残業も多いと思います。となると、やっぱりパートタイムとか会計年度の方のほうがお自宅にいる時間って長いはずなんですよ。なので、人事院勧告を踏まえ、町独自で寒冷地手当の加算というのはいかなるべきでしょうか。会計年度のほうに。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長。

○清水人事係長 町独自で特別に定めるのであればですけども、基本的には地方公務員法の中で支払われる手当が決められておりますので、それに基づいて町のほうでは支払っているところがございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 南委員、どうぞ。

○3番 南委員 多分条例制定なので、町独自の条例もできるのではないかと、やっぱり寒冷地手当、来年から外れるということですけど、普通に考えてどっちのほうか家にいる時間が長いんだ。寒冷地手当はどっちが必要だと思うと、一般職よりこちらのほうかと思うので、何か方策があれば検討してみたいと思います。

○13番 岡田総務産業常任委員長 意見ということよろしいですか。

ほかいかがでしょうか。よろしいですかね。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑なしと認め、質疑を打ち切ります。

討論を行います。討論はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論ありません。

議案第3号について採決を行います。議案第3号について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定いたしましたので、本会議でその旨を報告いたします。

それでは、議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)について、総務課に係る部分を議題といたします。説明を求めます。毛利課長、お願いします。

○毛利総務課長 それでは、議案第7号でございます。令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)の総務課に係る部分につきまして、予算書のページを追いながら、それぞれ担当する係長から説明をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 那須係長、お願いします。

○那須総務係長 補正予算書に基づきまして説明させていただきます。まず、歳入になります。13ページをご覧ください。17款の県支出金、総務費委託金の一番下ですね。国勢調査委託金でございます。来年度実施となります国勢調査に関するものですが、本年度準備経費に係る交付金につきまして、県より連絡がございました。それに基づきまして、若干ではございますが、2万8,000円増額補正するものでございます。

1枚おめくりください。15ページをお願いします。20款の繰入金です。財産区繰入金300

万円の増額でございますが、当初の段階では見込んでおりませんでした。長岡財産区の流木の売払の収入ということで、予定とすればカラマツ1,000立米の予定となっておりますが、見込んでいるものでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長、お願いします。

○市川危機管理係 1枚おめくりいただきまして、17ページをご覧ください。23款の町債でございます。消防債でございます。消防施設の事業債の増となります。こちらは、消火栓の新設取替工事費の増額が見込まれるためのものでございます。歳入につきましては以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長、お願いします。

○清水人事係長 では続いて、歳出の説明をさせていただきます。19ページ、0201一般管理費でございますけれども、こちら人件費に係る部分がございますが、これは最後に、給与費明細書のほうで説明をさせていただきたいと思っております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 那須係長。

○那須総務係長 続きまして、18の03交付金になります。区への交付金の増ということで、先ほど説明させていただきました長岡財産区の立木売払収入につきまして、長岡区の会計へ入れるものでございます。続いて、208物品等集中管理費でございます。こちら消耗品188万1,000円の増ということで、共通消耗品の増でございます。コピー機やプリンターのトナー、インク、コピー用紙などの上半期の実績を見まして、増額補正をさせていただきたいものでございます。続いて、若干飛びますが、24ページをご覧ください。0270国勢調査費でございます。先ほど歳入のほうでもご説明させていただきました、来年度実施の国勢調査の準備経費ということで、交付金について県から連絡があったということで、その交付金の対象となる内訳に基づきまして、歳出をそれぞれ合わせるように、報酬から使用料、賃借料まで調整したものでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長。

○市川危機管理係 大分飛びますけれども、38ページをお開きください。9款の消防費でございます。事業コード0921の中ほどになりますが、消防施設建設事業費をお願いいたします。先ほど歳入の部でもご説明させていただきました水道事業会計への負担金となります。消火栓の新設取替工事の増額が見込まれるための補正でございます。続いて、0930の災害対策費の委託料でございます。防災ハザードマップ更新業務委託料の増となります。防災ハザードマップにつきましては、現在更新の作業を業者委託により行っているところでございますが、追加的に多言語による翻訳版の作成をしたいというふうを考えております。英語、ポルトガル語、中国語、ベトナム語、インドネシア語の5言語の翻訳版を作成したいと思っております。それに係る委託料を増額させていただいているものでございます。

○清水人事係長 それでは、45ページをお願いいたします。給与費明細書でございます。1番の特別職です。一番下の比較の欄をお願いいたします。こちら長等ということで、町

長、副町長に係る期末手当、また寒冷地手当について、合計で22万2,000円増とするものでございます。中段です。議員の皆さんですけれども、52万4,000円期末手当が増額となっております。その他の特別職としまして、教育長の分になりますが、期末手当7万8,000円と寒冷地手当と、あと共済費もございまして、合計で9万1,000円の増とするものでございます。次に、46ページの給与費明細書、一般職のほうをご覧ください。こちらの比較の欄でご説明をさせていただきます。比較の欄の上段でございますが、こちらは常勤職員に係るものでございます。給与、職員手当、共済費、合わせまして6,912万7,000円の増でございます。下段になりますが、会計年度任用職員のものにつきましては、報酬、職員手当、共済費の補正をいたしまして、合計で1,335万6,000円の増でございます。職員の給与につきましては、3,486万7,000円の増でございますが、下段の(2)の増減の明細の欄をご覧くださいと思います。増額理由の内訳でございますが、今回人勧に伴いまして給料表が改定となっておりますので、それに伴う増としまして3,475万6,000円、その他の増減分ということで11万1,000円となっております。こちらは職員の異動に伴うものでございます。続いて、職員手当でございます。2,816万7,000円でございますが、この内訳としまして、制度改正に伴う増減分としまして2,750万5,000円でございます。こちらは人勧に伴う期末手当、また寒冷地手当の変更、また児童手当の制度が変更となりましたので、それに伴い改定するものでございます。その他の増減分でございますが、マイナスの10万1,000円が職員の異動に係るものでございます。76万3,000円につきましては、職員の時間外手当の増減ということで、国勢調査のほうでマイナス3万7,000円、観光事業のほうでプラスの80万円ということで変更となっております。給与費の明細書につきましては以上となります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 議案第7号の説明が終わりました。

質疑を行います。質疑いかがでしょうか。南委員、どうぞ。

○3番 南委員 38ページの消防施設のところなんですけど、消火栓の新設取替って何か所の金額なんですか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長。

○市川危機管理係 今年度の見込みといたしましては、当初は16基、16か所の消火栓の新設取替を予定しておりましたが、実際、今見込んでおりますのは14か所ということでございます。単純に1か所当たりの工事単価が上がってしまったための補正ということでお願いさせていただいております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 南委員、どうぞ。

○3番 南委員 どれぐらい単価が上がっているんですかね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長。

○市川危機管理係 この工事につきましては、水道事業会計にお願いをして、一般会計からは負担金という形で、あちらは企業会計ですので、お支払いをしているというものになります。ですので、発注も水道課のほうで行っているものでありますけれども、何か所か

複数の箇所をまとめて1本の工事として発注をされております。大体4か所から5か所で1本の工事として発注をされておまして、400万円余から600万円ぐらい、700万円近くくらいかかってやっているという、今の実績だとそんなふうには、これは、すみません、精算の見込額というふうには聞いておりますので、ちょっと具体的な数字は私どものほうでも分かっておりません、実際工事が終わったところで幾らかかったというふうに請求がくる形でありますので、ちょっとはっきりしたことは分からないんですけれども、とにかくちょっと工事の製品と労務費、ともに上昇傾向にあるのかなというふうに思いますけれども、当初予算で想定していた単価では少しちょっとできなくなっているというようなことは聞いております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 南委員、どうぞ。

○3番 南委員 あと、これはまた来年度以降とかも何か所、何か所というのは計画されて、少しずつやっていくものなのか。全体で消火栓って何本ぐらいあって、それを順々に更新しているのかとか、ちょっと教えていただけたらと思います。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長。

○市川危機管理係 毎年更新をしたり、地区の要望を受けて新設をしたり、取替えの要望も出てきたりはするんですけれども、要望を受けて、ちょっと全て要望にお応えできているかという、そうでもないんですけれども、既存の消火栓で取り替えなければいけないほど老朽化したものも含めて、計画的に更新はしております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 南委員、どうぞ。

○3番 南委員 コンスタントに大体毎年これぐらいは出ていくという感じですかね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長。

○市川危機管理係 そうですね。本当は、こちらとすればもっと町内に取り替えてほしい消火栓とかってあるんですね。なので、この十数基ペースではなくて、もっと多く取り替えてほしいということは申し上げているんですけれども、発注する水道課の側として、ちょっと自前で設計して発注しているんですけど、それをするにはこのぐらいが限度だというふうに言われてしまっているところがございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 どうぞ、中野委員。

○12番 中野委員 関連してです。16基を14基に減らすということでもいいんですか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 15か所を14か所に。

○12番 中野委員 15か所を14か所。安全上の問題は、ここで更新しなくてもいいのかどうかということをお聞きしたいです。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長。

○市川危機管理係 当初計画しておりました16か所というのは、水道課のほうで水道の本管の更新工事に合わせて、その工事区間の中にある比較的古い消火栓、使って使えないことはないんですけれども、本管を替えるついでに替えたかどうかというふうに話をもちかけていただいたものを、ちょうどいいタイミングなので、そちらもお願いしたいというこ

とで考えていた箇所がございました。場所的に言うと、この町道6号線の消防署の前辺りの区間なんですけれども、その本管工事のほうも来年度以降に先送ったという形がありまして、今回この箇所については取替えを見合わせたということでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ちょっと確認したいんですけども、16か所なのか、15か所なのか。当初。すみません、確認。

○市川危機管理係 当初は16か所、実はこの16か所の中には、毎年予算化するときにはそのように考えて要求しているんですけども、取替え新設を予定しているもの以外で、事故とかそういうもので急遽対応しなければならない現場が出てきたときに対応できるように、予備分として1か所分を持っております。箇所づけしていない工事費がございまして、そちらも含めて16か所ということで見込んでおりましたけれども、現在はその予備分も含めて14か所ということで、今年度は予定しているところでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 そうすると、直す、取り替えるべきものが減ったけれども、予算としては増えてしまったということですね。ありがとうございます。

ほかいかがでしょうか。どうぞ、中野委員。

○12番 中野委員 まず、一般19ページの物品等集中管理費0208で、コピー機等の消耗品が188万1,000円増えているんですけど、ペーパーレス化が進む中で増やさなければいけない理由を教えてください。

○13番 岡田総務産業常任委員長 那須係長。

○那須総務係長 説明の中で、9月までの実績からということで、簡単に言うと、その倍はいるだろうなという話になるんですけども、当然ペーパーレス化ということでやってはいるんですけども、当初の、すみません、予算の見込みとかそういうこともありますので、申し訳ございません。もうちょっと予算化するべきだっただろうなというところから、ペーパーレス化は進んではいるんですけども、予算の見込みといったところで、申し訳ございませんが、ご理解いただけたらと思いますけど。

○12番 中野委員 なので、増えたということではなくて、予算に対してちょっと足りないということですよ。

○那須総務係長 そのとおりです。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですかね。ほかいかがでしょうか。どうぞ、寺平委員。

○14番 寺平委員 38ページの防災ハザードマップの業務委託料についてなんですけれども、この委託先と、あとのハザードマップを作った後の活用法、印刷してお配りするのか、ホームページで公開するのか。活用法をどのように今考えているのか、お尋ねいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長。

○市川危機管理係 まず、翻訳の業務でございましてけれども、町に外国人生活相談員がいらっしゃる。その方にはポルトガル語訳、ふだん使われている言語ですかね。ポルト

ガル語訳につきましては、お願いできるということでお聞きしております。ですので、ポルトガル語を除く4言語についての翻訳を公益財団法人長野県国際化協会へ委託したいと考えております。協会を通じて関係のある方にお願いをするという、そんな流れになると聞いております。それで、できたものについては、日本語版につきましては、従前どおり各ご家庭に紙媒体として配布を考えております。また、現在も同様ですけれども、町のホームページから閲覧することもできますけれども、外国人の方につきましては、そもそも区常会に加入されていない方も多くいらっしゃるかと思います。なので、紙媒体を作ったとしても配る方法がないというところがございます。ですので、印刷物としてではなくて、電子データで成果物を納品していただいて、すみません、話が戻りますけれども、翻訳していただいたデータをレイアウト編集していただくのを、また別の業者のほうに委託をしたいというふうに思っています、その成果物をもって、ちょっと二次元コード、バーコードを作って、それを外国籍の方が勤務されている企業等に提供して、それでバーコードを読んでいただいて活用いただく、そんなことを考えております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 どうぞ、寺平委員。

○14番 寺平委員 確認なんですけれども、ちょっと誤解していたんですが、では、日本語版のほかに外国語版を作るんじゃなくて、日本語も含めた5か国語を併記したハザードマップになるということになりますか。日本語版と別途外国語版を作るという理解でいいんですよね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 どうぞ、金澤委員。

○10番 金澤委員 さっき5か国の言語のうち、インドネシア語が入っていましたね。イメージ的に韓国語のほうが多そうな気がするけど、町内はそうじゃないということ。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長。

○市川危機管理係 多文化共生の業務を持っているのは、くらしの安全安心課でございます、そちらのほうに話を聞きますと、この5言語によって翻訳することで、町内に約800人ほどの外国人の方がいらっしゃるということなんです、その約8割をカバーできるということで、その5言語が主要というふうに聞いております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 毛利課長。

○毛利総務課長 11月現在の外国人の数ですけれども、インドネシア籍の方が61人、それから韓国籍の方が10人となっております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほか、よろしいですかね。ほかいかがでしょうか。特によろしいですかね。毛利課長。

○毛利総務課長 予算書の給与費明細書の1点修正をお願いいたします。大変申し訳ございません。

46ページでございます。給与費明細書の一般職の給料表の総括の部分でございます。一番上の一番左の表のところでございます。職員数がございまして、296を290に修正を。比較の2との差が、足し算が合っていないところがございます。補正後の296という職員数を

290に。大変申し訳ございません。修正をお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 それらも含めて、いかがでしょうか。よろしいですかね。どうぞ、中野委員。

○12番 中野委員 今の一般46ページで、常勤職員手当の内訳のうち、その時間外休日勤務手当の76万3,000円なんですけど、これって代休とした場合は含まれてないですか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長。

○清水人事係長 代休分は含まれていません。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかにいかがでしょうか。よろしいですかね。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ないようですので、質疑を打ち切ります。

討論を行います。討論ありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論ないということで、討論を打ち切ります。

それでは、議案第7号のうち、総務課についての採決を行います。原案どおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定いたしましたので、本会議でその旨報告をいたします。

【総務課 終了】

【②企画振興課・みのわの魅力発信室】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、会議を再開したいと思います。

企画振興課・みのわの魅力発信室に係る付議事件の委員会審査を行います。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第6号）について説明を求めます。唐澤課長、お願いします。

○唐澤企画振興課長 それでは、議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第6号）につきまして、企画振興課・みのわの魅力発信室に係る部分につきまして、それぞれ担当の係長のほうから説明をさせますので、よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 藤澤係長、お願いします。

○藤澤財政係長 それでは、10ページをおめくりください。歳入の明細になります。12款 地方交付税になります。今回特別交付税を2億円計上しておりますが、令和5年度の実績が2億2,200万円、令和4年度が2億1,500万円、近年の実績を加味して2億円計上してございます。

○境澤広報・交流推進係長 14ページ、19款の寄附金をご覧いただければと思います。総務費寄附金でございます。ふるさと納税の寄附額の増加が見込まれることから、1億5,000万円の補正を計上させていただきました。

○鈴木みのわの魅力発信室長 続きまして、歳出の説明に入りますので、ページ21ページをご覧ください。0236移住定住推進事業費です。こちら18節の負担金補助及び交付金560万円です。こちらにつきましては、若者世帯定住支援奨励金の申請数増に対応するため、10件分560万円を補正するものでございます。

○境澤広報・交流推進係長 0237つながり交流推進事業費でございます。こちら会計年度職員の当初2名分予算計上させていただきましたが、1名分減額補正させていただくものでございます。総額248万2,000円減額補正させていただきました。

続きまして、先ほど申し上げましたふるさと納税寄附金の増加の見込みに伴いまして、11節の役務費ですけれども、375万7,000円計上させていただきました。続きまして、22ページをおめぐりいただければと思います。こちらふるさと納税寄附金の増額が見込まれることから、12節の委託料7,324万3,000円補正計上させていただきました。続きまして、24節の積立金です。こちら7,300万円補正計上させていただきました。

○藤澤財政係長 飛びまして、最終の44ページになります。予備になります。歳入歳出調整を行うため、予備費を785万3,000円減額しております。説明については以上になります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

ただいまから質疑を行います。質疑はありますか。どうぞ、平出委員。

○4番 平出委員 21ページの0237つながり交流推進事業費の非常勤職員1名減ということですが、これは事業がなくなったのか。人がなくなったのか。内容の説明をお願いします。

○境澤広報・交流推進係長 当初2名予定させていただきましたところ、1名減の補正計上させていただいた理由としましては、事業がなくなった等ではなく、今総務課のほうにいる会計年度職員さんにお手伝いをさせていただいたりですとか、正規の職員等で今、事業をカバーさせていただいている状況でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 平出委員。

○4番 平出委員 1名減でもその事業が対応できているということでしょうか。

○境澤広報・交流推進係長 現時点では、総務課にいる会計年度職員さんにもお手伝いさせていただいて何とかやっています。

○13番 岡田総務産業常任委員長 鈴木課長。

○鈴木財政担当課長 今係長が説明したように、当初は2人予算計上させていただいたんですが、ふるさと納税のお手伝いであったり、広報の補助ということでお願いをしていたんですが、今総務課のほうに会計年度任用職員さんで派遣職員さんという方がいて、いろんな課に派遣をする職員さんがいらっやいまして、その方を今魅力発信室のほうに優先的に派遣していただいて対応しておりますので、こちらにつきましては1名減で今対応しているということで、今回補正をさせていただいたものでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 平出委員。

○4番 平出委員 ふるさと納税を見ると、大幅増なので、逆に増やすなら分かるだけ

ど、そこら辺は事務に影響はないのかどうか。お尋ねします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 境澤係長。

○境澤広報・交流推進係長 先ほど申し上げた総務課にいらっしゃる派遣職員の方に封入作業ですとか受領証明書の封入作業とか、ワンストップ特例の申請書をやっていただいでいて、ちょっと事務的にはかなり増えていることは確かですし、そこは去年以上の事務量にはなっているんですけども、より効率的にできるように、例えば週のこの日とこの日に発送作業を集中してやりましょうですとか、あとは電話対応もなるべくマニュアル化して、職員がそれに対応できるようにとこのところを工夫させていただいております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 どうぞ、南委員。

○3番 南委員 その会計年度さんがやめちゃって穴埋めを派遣の人がやっているのではなく、1人でいいねという判断での削減なのかどうか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 境澤係長。

○境澤広報・交流推進係長 前者のほうで、足りないところを補っていただいている状況です。

○13番 岡田総務産業常任委員長 どうぞ、中野委員。

○12番 中野委員 今回の件の別件、役務費の通信運搬費のあたりですけど、郵送費がここで上がって、郵送しなくてもいい仕組みみたいなところは、何か進めているものはありますか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 境澤係長。

○境澤広報・交流推進係長 ワンストップ特例に関する申請をなるべくオンラインでやっただくようにちょっと促すとか、その辺りが工夫しているところかなと思います。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかいかがでしょうか。

1件お聞きさせていただきたいと思います。その予備費が2,600万円に今なっていますけれども、大体この時期だったらこれぐらいあれば問題ないというレベルなのか。ちょっとその辺の判断ってお聞かせいただけますか。お願いします。

○藤澤財政係長 当初予算は3,000万円、近年計上しておるところですけど、たまたまちょっと歳入歳出の調整のため、今回2,600万円、3,000万円を切っている状況です。主には8月、雨季の豪雨災害等に対応したものが基本となるかなというところですけども、今回今年度の補正状況を見ますと、それほど災害等は目立って発生をしていない状況ですので、今回3,000万円を切る形で減額をさせていただきました。

○13番 岡田総務産業常任委員長 問題ないということで、ありがとうございます。

ほかに質疑がなければ、質疑を打ち切りますが、よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑なしと認めます。

それでは、討論を行います。議案第7号について討論はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論を打ち切ります。

採決を行います。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第6号）のうち、企画振興課・みのわの魅力発信室に係る部分について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、本会議でその旨報告いたします。

【企画振興課・みのわの魅力発信室 終了】

【④みどりの戦略課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 休憩前に引続き、会議を再開したいと思います。

みどりの戦略課に係る付議事件の委員会審査を行います。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第6号）について説明を求めます。山口課長、お願いします。

○山口みどりの戦略課長 それでは、議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第6号）であります。みどりの戦略課に係る部分を説明いたします。なお、人件費に关しましては総務課案件ですので、そこを抜かさせていただきますので、よろしくお願いします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 潮田係長。

○潮田農業振興係長 それでは、歳入のほうから説明させていただきます。資料11ページをお願いします。まず、農林水産業費の分担金でございます。野生有害鳥獣の侵入防止柵の設置工事の受益者分担金でございます。計上額は39万円でございます。こちら午前中に現地視察いただきました侵入防止柵の設置工事の地元負担分となります。こちらは事業費が総額で390万円となっております。その1割ということを経元負担ということで、39万円計上させていただきます。続きまして、13ページをご覧ください。農林水産業の県補助金でございます。信州農業生産力強化対策事業補助金ということで94万8,000円を計上してございます。こちらは県単事業のリンゴトレリスの補強工事に対する補助金となっております。詳細のほうは歳出のほうで説明したいと思いますけれども、このたび交付決定がありましたので、予算計上をしているものでございます。

続きまして、歳出のほうになります。32ページになります。よろしくお願いします。610の農業振興費でございます。18の02補助金で、信州農業生産力強化対策事業補助金ということで94万8,000円を計上してございます。こちらにつきましては、先ほど歳入のほうでも説明しましたリンゴトレリスの補強工事でございます。実施主体は与古美さん、それからフジモリさん、井坪さんという3名の方で実施をしまして、トレリスの補強の補助を行うということでございます。総事業費につきましては208万5,890円となっております。2分の補助でございますけれども、採択率が91%ということで、補助金のほうは94万8,000円ということで、町からの支出も94万8,000円ということになっております。よろしくお願いします。

○小笠原森ビジョン推進係長 続きまして、33ページをお願いいたします。0619農作物有害鳥獣駆除対策事業費になります。まず、委託料になりますけれども、熊放獣作業業務委託料の増ということで72万6,000円になります。こちらにつきましては、当初で熊の学習放獣の作業委託ということで10頭分計上してあったわけなんですけど、今年度やはりかなり多くの熊の出没、また捕獲等ございまして、ここまで計16頭の捕獲がございましたので、増額のほうをさせていただいたものでございます。

続きまして、工事請負費でございます。野生有害鳥獣の侵入防止柵の設置工事390万円でございます。こちら電気柵を設置いただきましたが、南小河内から北小河内にかけて設置した既存の侵入柵を北小河内方面へ300メートル延長するという工事でございます。終点のほうは滝越公園の上の堰堤までということで予定しております。本来こちらは国庫補助金を活用して辰野境まで延長するのが最適でございますけれども、地元からの強い要望がありましたので、緊急的にということで工事のほうを行わせていただきたいと思っております。柵につきましては、高さが1.8メートル、それから延長は300メートルということで金網柵となっております。既に地元区内では、地権者の同意が得られている状況でございます。柵の設置箇所でございます。それから、設置箇所の木の伐採等や枝払い等は地元で行うということになっております。

○小笠原未来農戦略係長 続きまして、0620農業振興戦略費になります。工事請負費としまして、農産物直売所のパーティション設置工事79万6,000円を計上させていただいております。こちらにつきましては、JAの監査の中で指摘がございまして、今回2か所設置工事のほうをお願いしたいと思っております。まず、1か所が事務スペースとバックヤードの仕切りになるんですけども、こちらは今オープンスペースになっていまして、いわゆる誰でも事務スペースには入れてしまうということで、やはりそれは、いわゆるお金も取り扱う部分もございまして、そちらについてJAの監査のほうで必ず仕切ることということでございましたので、まず一つ目が、事務スペースとバックヤードを仕切るパーティションの設置になります。もう一つが、売場とバックヤードにありますけれども、こちらも今オープンという形になってはおるんですけども、やはり売場自体もその部分が使えていないということで、やはり今回も環境に優しい補助金での野菜等もかなり出ているんですけど、置場がなかったりということがあったり、あとはバックヤード全て見える必要はないということで、バックヤードのオープンスペースのところの半分をパーティションで仕切って、いわゆる少ないスペースも有効活用したいということで、この2か所の設置工事で79万6,000円ということで計上のほうをさせていただいております。続きまして、34ページ、0684の町単独林業整備事業費になります。こちら当初のほうで林道橋梁点検委託料ということで、5年に一度の林道橋梁点検で計上させていただいたわけですけども、令和6年度は単費での計上であったんですけど、一応令和7年度の中で国庫補助金が2分の1使えるというような見込みがございましたので、今年度見送りをしまして、令和7年度の当初のほうで再度計上のほうをさせていただきたいということで落とさせていただいたもの

でございます。説明については以上になります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 みどりの戦略課に係る部分について説明が終わりましたので、質疑を行います。質疑はありますか。どうぞ、金澤委員。

○10番 金澤委員 鹿の防護柵みたいなやつね。あれは箕輪のところの区境までは箕輪でやるけど、そこから先は辰野がやる予定はあるの。なければ、向こうから入れちゃうよね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 潮田係長。

○潮田農業振興係長 辰野からやるということはまだ聞いておりませんが、ご質問のとおり、やはり辰野のところまで作っても、辰野のほうへくっつかないと、そこからまた回り込んで入ってきてしまうということがありますので、延長したときには辰野のほうと協議しながら、辰野も設置していただけないかということ相談したいと思います。福与、三日町は伊那市の八ツ手地区というところが防護柵を設置してまして、そこと接続するように協議をしまして、つながっているような状況となっています。なので、同じく辰野のほうにつきましても、進んでいったらそういった協議をしていく必要があるかと思えます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 関連してお聞きしてもよろしいですか。辰野境までというふうになると、何年頃に完成の予定になりますか。計画として。お願いします。

○潮田農業振興係長 ちょっと計画のほうはまだないんですけども、地元からの要望によってやっていく形になりますので、ただ、地元区のほうも要望があるということでありますので、今度は国庫補助を活用しながらやっていきたいと思えますけれども、ちょっと予定はまだない状況になります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ちょっとお聞きしたいんですけども、地元からの要望というのは、基本的には多分ずっと辰野境まで全部やってほしいということになると思うんですけども、それを例えば繰越であったとしても計画として、例えば何キロというものを一度にやったほうが国庫補助が使えて地元の負担金も軽減できるというふうにするんですけども、この間際になってこの300メートルの分を先行してやって、でもその先の計画はちょっとまだ未定だというふうになると、いつになるか分からないような形で、結局さっき話があった、回り込んできてしまうというおそれが出てくるということは、地元ではどういう話になっているのでしょうか。お願いします。

○潮田農業振興係長 まず、国庫補助につきましては、町のほうで要望のほうを来年度予算に県のほうに上げておまして、それは辰野境まで要望は上げています。なので、本来ならば令和7年度に実施をしたかったんですが、あの区間だけちょっと状況がひどいということで、どうしても来年には間に合わせたいという強い要望がありましたので、今回の補正に至ったということでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。どうぞ、平出委員。

○4番 平出委員 ぜひ国庫補助の申請をとということですので、引き続き早めな対応のほ

うをお願いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほか。どうぞ、中澤委員。

○7番 中澤委員 ちょっと教えてもらいたいんだけどね、熊の放獣作業業務委託料ってどこからどこまで、要はこういうことを聞きたいの。捕まえるところからなのか、捕まえたやつを放獣に行くところの部分なのか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 小笠原係長、お願いします。

○小笠原森ビジョン推進係長 今回、熊捕獲につきましては、いわゆる猟友会員がくくり罠を、いわゆる鹿、イノシシを捕るために仕掛けてあるんですけれども、それにたまたま間違っただけで熊がかかってしまったというところで、猟友会員が見回りに行ったところ、熊がかかっているのを発見した場合に、まず我々のところに連絡がありまして、我々町が今度県のほうに連絡を取りまして、県のほうでいわゆる麻酔の先生のほうをお願いして、時間を予約して来ていただきます。その麻酔の先生が銃じゃなくて麻酔銃を撃って、麻酔で眠らせて、そこから先生の車に乗せて遠くの山の中へ放獣する。いわゆる麻酔を打って山へ放獣させるというのが、それが業務の委託になっております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 中澤委員。

○7番 中澤委員 そうすると、これは補正するのは6頭分増えたということですよ。最初10頭だったんだけど、16頭になった。単純な話をすると12万1,000円、6頭分。1頭に関して言うと、その麻酔の先生に出すのはそれでいい。そうすると、その1頭で見ると、猟友会に別個にくくり罠をあれて捕まえるというか、その作業がプラスされるということだよ。1頭、熊を捕まえて放獣するというと。

○13番 岡田総務産業常任委員長 小笠原係長。

○小笠原森ビジョン推進係長 実際単価なんですけれども、当初の予算の中では1頭当たり7万7,000円の掛ける10頭で計上したんですが、ちょっとその後もやはり物価上昇等があって値上がりをして、結局今1頭8万8,000円での契約になっております。今回10頭分とプラスなんですけど、この前16頭なんですけど、今後可能性がまだあるところの中で、プラス1頭で、今度は17頭分で補正のほうも計上させていただきます。ですので、1頭余分に、今後あった場合に備えてということで、17頭分で補正のほうを増額させていただいております。実際に猟友会の方については、誤ってかかったとしても、猟友会の方は結局何もお金が入らないというような形です。あくまでもそれは捕獲ではなくて、あくまでも放獣なので、それに対する報酬というのは猟友会にはちょっとないので、ただ、一応見回り等はさせていただいているので、それに対する報酬、謝礼というものについては支払いのほうをさせていただいております。

○7番 中澤委員 ちなみに土日の対応ってどんなふうにされているんですか。

○小笠原森ビジョン推進係長 土日においても全く平日と一緒にして、猟友会の主に副会長さんのほうから私のほうに電話がありまして、私のほうで県のほうに。県のほうにも当番がありますので、当番に連絡して、同じように対応していくという形です。特に今年は

土曜日、6月は毎週土曜日に呼出しがあったり、あと実際捕獲も。ほぼ休みが半分ぐらいでした。かなり大変でありましたけども、そういう対応をさせていただいております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかいかがでしょうか。質問、どんなことでも。どうぞ、中野委員。

○12番 中野委員 32ページの農林水産業の0610の負担金補助なんですけれど、信州農業生産力強化の対策事業補助金は、どういう形式で補助しているのかというところで、今回3事業体なんですけど、これは申請してきたら補助金が出るよとか、そういうことなのか。リンゴ農家さん、リンゴトレリスだったんですけど、農家さんに対してどういう案内をしているのかというところを教えてください。

○13番 岡田総務産業常任委員長 潮田係長。

○潮田農業振興係長 この補助金は以前からあるものでございます。一番の周知は、JAの果樹部会のほうから案内が来ておりまして、トレリスの補強工事に活用できるということで、よく活用されています。補助金の交付につきましては、町のほうに申請をいただきまして、補助金を交付するという形になります。町は県のほうに申請をしまして、補助金を歳入という形になります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。どうぞ、南委員。

○3番 南委員 33ページのパーティションの設置が、JAの監査の指摘で、今のJAの果樹部会で。パーティションの設置とかでJA分の負担分というのはないんですかね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 小笠原係長。

○小笠原未来農戦略係長 こちらも施設整備を上げる町の施設で、いわゆる施設整備というのは全て町が行うものになっておりますので、JAの負担についてはございません。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。

工事ってことは、やっぱり固定式のもので移動できるものではないんですね。

○小笠原未来農戦略係長 そうですね。いわゆる通常の簡易的なパーティションですので、いわゆる固定式のもので。ただ、上を全て仕切ってしまうと、消防法で今度スプリンクラーを付けたりというのがあるので、上はオープンにはなっております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 では、下だけ固定して。

○小笠原未来農戦略係長 下というか、いわゆるある程度の高さまでのパーティションで、あそこの天井は比較的高いものですから、ですので上の部分についてはオープンのスペースになっております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 いかがですか。ほかに質疑はありませんかね。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑ないようですので、質疑を打ち切ります。

討論を行います。討論はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

採決を行います。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第6号）のうち、みどりの戦略課に係る部分について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、原案どおり可決すべきものと決しましたので、本会議でその旨を報告いたします。ありがとうございました。

【みどりの戦略課 終了】

【⑤商工観光課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第6号）のうち、商工観光課に係る部分について説明を求めます。小野課長、お願いします。

○小野商工観光課長 それでは、補正予算についてご説明をしたいと思います。一般の35ページをお開きいただきたいと思います。07款の商工費でございます。0701商工振興費につきましては、これは正規職員分の給料、手当、共済費ということで、人事院勧告分でございますので、割愛させていただきます。0710観光費でございます。会計年度任用職員分の人件費でございます。こちらにつきましては、年明けに当課の職員が育児休暇に入るため、代替職員として雇用する分の会計年度任用職員の人件費でございます。実はもみじ湖の紅葉祭りが始まりました9月から11月分ということで盛らせていただいたんですけども、それ以後継続雇用をするという形で、3月末までの人件費計上でございます。補正予算の説明に対しては以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。説明は終わりました。

質疑を行います。質疑はありますか。よろしいですかね。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑なしと認めます。

ちょっとお聞きしたいんですけども、もみじ湖祭りで期間が延長したことによっての経費というか、関係の費用というのはどこに。たしか覚えているんですけど、どこに今回は盛られているんですね。平澤係長。

○平澤観光係長 もみじ湖紅葉祭りで延長になって、追加契約、続行という形で依頼したものはございます。ただ、逆に当初計上していたものの中から来場人数が少なくなる見込みがあったものですから、少なく減らしたりですとか調整した分がありまして、その中での執行となっております。以上です。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。当初の部分までで収まったということですね。ありがとうございます。すみません。

補正の部分について、よろしいですかね。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、質疑なしと認め、質疑を打ち切ります。
討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論を打ち切ります。

採決を行います。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)のうち、商工観光課に係る部分について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

【商工観光課 終了】

【⑥建設課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、休憩前に引き続き会議を再開したいと思います。

議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)のうち、建設課に係る部分について審査を行います。小沢課長、お願いします。

○小沢建設課長 それでは、議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)につきまして、建設課に関する部分、担当する係長よりご説明いたします。よろしく申し上げます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 柴宮係長、お願いします。

○柴宮建設管理係長 一般会計の6ページをご覧ください。第2表の繰越明許費補正でございます。土木費の都市計画費でございます。事業名が箕輪町都市計画基本図修正業務、金額が2,667万5,000円でございます。こちらにつきましては、業務のほうの発注を行い、業務の中で予察業務におきまして、当初見込み以上の経年の変化が見られたため、そういった点の図面の修正とその後のチェックに時間を要するというので、請負業者でございます国際興業さんから協議がございましたので、繰越明許費の要求をするものでございます。

続きまして、36ページをお願いいたします。8款の土木費、0810の道路維持費でございます。10節の需用費の消耗品費であります。こちら凍結防止剤増ということで265万6,000円。塩化ナトリウムの不足分の増額要求でございます。また、06修繕料につきましては、町道側溝路肩等修繕増ということで297万円の増額の要求をするものでございますが、今年度修繕を行う中で、予算残が現時点で66万円になりまして、この冬期が明けた2月から3月にかけて、雪解けによる修繕等がまた発生するところの見込みがございますので、そちらの不足分の要求をさせていただくものです。また、12節の委託料であります。同じく冬を迎えるに当たりまして、町道の除雪凍結防止剤散布業務委託料増ということで1,352万7,000円の不足分の増額要求であります。続きまして、0840都市計画総務費

であります。こちらにつきましては117万5,000円ですが、職員の給料分の増という形であります。めくっていただきまして、37ページをお願いします。10節の需用費です。05の光熱水費ですが、街路灯電気料増ということで、今年度いっぱいの見込みの中で、不足分3万4,000円の要求をするものであります。続きまして、0870の住宅管理費であります。こちらが70万円の増額補正の要求であります。こちら除雪需用費の修繕料であります。公営住宅の修繕料がやはり発生しておりまして、現時点で残額が数万円になっておるといふ状況であります。冬場を迎えるに当たって、ボイラー等の修繕が発生する可能性も高まってきておりますので、70万円の補正要求という形でございます。

続きまして、38ページをお願いいたします。9款の消防費の0932住宅建築物耐震改修事業費であります。補正の要求額が32万5,000円の増であります。12節の委託料であります。現時点で10件分の耐震診断業務の委託料の計上がございますが、そこからさらに5件の追加で耐震の診断の希望がございまして、県と協議し、5件分の増額要求という形であります。以上です。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明は終わりましたので、質疑を行います。質疑はありますか。どうぞ、寺平委員。

○14番 寺平委員 36ページの消耗品費の凍結防止剤増と、あとその次の次、凍結防止剤の散布業務委託料の増ということところです。これ去年もお尋ねしたような気がするんですけど、この増加の要因って何ですか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 柴宮係長。

○柴宮建設管理係長 当初予算では、見込みが満額のほうの計上がされていなくて、冬期を迎えるに当たって事前の補正をするという形で来ております。ですので、冬期を迎える12月のタイミングで増額の要求をするというものです。

○13番 岡田総務産業常任委員長 いかがでしょうか。どうぞ、平出委員。

○4番 平出委員 6ページの繰越明許の補正ですが、ちょっと都市計画の基本図修正、具体的に本来やっている業務と、先ほど説明があった経年変化の具体的な内容の詳細を教えてください。

○13番 岡田総務産業常任委員長 柴宮係長。

○柴宮建設管理係長 今年度の業務といたしましては、今も販売しております都市計画関係の図面ですが、今あるものが平成28年の12月時点で作成されたものであります。ここで、昨年度航空写真のほうを撮りまして、それに基づく地図の訂正という形になっております。ですので、建物ですとか道路形状等の変更、その辺が今回の予察での大きな変化点になります。また、これは都市計画図の修正なんですけども、道路のほうの状況も、道路台帳のデジタル化を昨年いたしました。その中でもやはり航空写真と、デジタル化によって分かっていた変化点というのがありますので、そういったものを含めてこの地図の中でそういった情報も、同じ国際興業さんですので、反映させつつ修正するという形であります。その辺の点が多いという形が主立った要因になります。お願いします。

- 13番 岡田総務産業常任委員長 ほかいかがですか。どうぞ、中野委員。
- 12番 中野委員 一般37ページ、08款の土木費で、光熱水費の3万4,000円なんですけど、これって電気料が上がったようなものなのか。街路灯の劣化による高騰なのか。そこら辺、要因が分かれば教えてください。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 柴宮係長。
- 柴宮建設管理係長 申し訳ございません。具体的にはちょっと分かりません。ただ、毎月の請求額が前年と比較してやはり全体的にちょっとずつ増えていますので、それが料金の単価が変わったものなのか、電気のかというのにはちょっと分かりません。すみません。ただ、この間の一般質問でもありましたとおり、全部LED化は済んでおりますので、その劣化によるということはないのかなと思います。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。では、南委員。
- 3番 南委員 そのLED化が完了してからどれぐらいたっているんですか。順番にやっているとっているんですかね。あれって。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 柴宮係長。
- 柴宮建設管理係長 ちょっとそういった情報を持っておりませんので、分かりません。すみません。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 ほかいかがですか。ほかよろしいですかね。
- (「なし」の声あり)
- 13番 岡田総務産業常任委員長 では、質疑を打ち切ります。
- それでは、討論に入ります。討論はありますか。
- (「なし」の声あり)
- 13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。
- 議案第7号について採決を行います。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)のうち、建設課に係る部分について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。
- (「異議なし」の声あり)
- 13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

【建設課 終了】

午後4時50分 閉会

議事のでんまつ

午前9時00分 開会

【⑦水道課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会審査を行います。水道課に係る部分についてを議題といたします。

それでは、議案第11号 令和6年度箕輪町水道事業会計補正予算（第3号）について、を議題といたします。説明を求めます。藤澤課長、お願いします。

○藤澤水道課長 それでは、議案第11号 令和6年度箕輪町水道事業会計補正予算（第3号）について説明申し上げます。

水道7ページをご覧ください。補正予算実施計画説明書になっております。こちらから説明させていただきたいと思っております。説明につきましては、小林水道管理係長から申し上げますので、よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 小林係長、お願いします。

○小林水道管理係長 それでは、水道の7ページをお願いします。まず、給水工事受託収益増ということで、消火栓の取替え等の受託工事に係る一般会計からの受託収益の増となっております。8ページをお願いします。8ページの27工事請負費でございますが、こちらのほうは箇所の変更ではございません。工法の変更や資材単価の上昇による増額分をお願いするものでございます。続いて、総係費の1の給料から7の法定福利費引当金繰入額まででございますが、人事院勧告によります増額分をお願いするものでございます。その下でございます。50の企業債利息でございますが、令和5年度末の企業債の借入額増に伴うもので、利息分の増額をお願いするものでございます。

9ページをお願いします。9ページ、資本的支出となります。こちらにつきまして、建設改良費の老朽管更新工事費の1の給料から6の法定福利費まで、人事院勧告に伴います増額分となります。2の企業債償還金でございますが、令和5年度末の企業債の借入額の増額に伴うもので、償還金の増をお願いするものでございます。

あと、給料の関係で水道の10ページから12ページまでございますので、ご確認をお願いします。説明につきましては以上となります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。一般で出てくる水道事業会計負担金については、もう総務のほうでやっちゃっているからいいですね。消火栓の関係の負担金で。ありがとうございます。

それでは、説明が終わりましたので、質疑を行います。質疑いかがでしょうか。よろしいですか。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 ないようですので、質疑を打ち切ります。

討論に入ります。討論はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

採決を行います。議案第11号 令和6年度箕輪町水道事業会計補正予算(第3号)について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、本会議でその旨報告いたします。

続いて、議案第12号 令和6年度箕輪町下水道事業会計補正予算(第2号)について、を議題といたします。説明を求めます。藤澤課長、お願いします。

○藤澤水道課長 それでは、議案第12号 令和6年度箕輪町下水道事業会計補正予算(第2号)についてご説明申し上げます。下水7ページをご覧ください。補正予算の実施計画明細書になっております。こちらから説明させていただきます。説明につきましては、小林水道管理係長から申し上げます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 小林係長、お願いします。

○小林水道管理係長 それでは、下水の7ページをお願いします。まず、収益的支出のほうでございます。営業費用の2の処理場費、25の動力費増ということで200万円お願いするものでございますが、こちらは浄水苑の電気代の値上げと、ポンプ運転による電力量の増ということでお願いするものでございます。5の総係費の1の給料から7の法定福利費引当金繰入額につきましては、人事院勧告に伴う増額分をお願いするものでございます。

8ページをお願いします。収入となりまして、資本的収入、企業債でございますが、企業債の下水道事業債の増ということで、宅地造成関連の管渠工事分や箕輪浄水苑の中央監視装置に伴う工事の増当分に伴う企業債の増をお願いするものでございます。

9ページをお願いします。資本的支出のほうとなります。施設整備費の1の給料から6の法定福利費まで、人事院勧告に伴います増額分をお願いするものでございます。

下水の10ページから12ページまでは、給与費明細書となっておりますので、ご確認いただければと思います。説明につきましては以上となります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。質疑を行います。質疑ありますか。中澤委員、どうぞ。

○7番 中澤委員 下水の7ページですけれども、その賞与引当金繰入れて一般会計に入れるっていうこと。

○13番 岡田総務産業常任委員長 小林係長。

○小林水道管理係長 こちらの賞与引当金繰入額は、12月から今年3月までの賞与引当、要は期末手当とか勤勉手当の分を、今年予算を確保しておいて、来年度6月に、いわゆる賞与、期末手当と勤勉手当を支給するときにその原資として支出するために確保しておくものになりますので、一般会計からの繰入金とは関係ございません。

○7番 中澤委員 そうすると、どこへ繰り入れておくの。

○藤澤水道課長 公営企業会計は発生主義でございまして、この時点から夏のボーナス分の支払い義務が発生するので、それはその費用分を帳簿上で支払った形で準備をしておくという形になります。

○7番 中澤委員 下水の会計の中に残っているということ。

○藤澤水道課長 そうです。置いといて、次の年ので支払いを行って、発生したものをそこで払って終わりになると。またその次に、12月分のものが先に発生してございまして、その分をまた繰入額引当金ということで準備するためにそこも一緒に引いておくという形になります。

○7番 中澤委員 引当金っていう会計なりがあるということね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですかね。ほかいかがですか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ないようですので、質疑を打ち切ります。

討論を行います。討論はありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論ないようですので、議案第12号 令和6年度箕輪町下水道事業会計補正予算(第2号)についての採決を行います。原案どおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、その旨報告いたします。

【水道課 終了】

【⑧会計課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

会計課に係る部分について、を議題といたします。

議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)のうち、会計課に係る部分について説明を求めます。柴宮課長、お願いします。

○柴宮会計管理者 では、議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)の会計課に係る部分につきまして、井上係長からご説明申し上げます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 井上係長、お願いします。

○井上会計係長 議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)について説明いたします。一般20ページをご覧ください。中ほどにあります02款の1項04目の会計管理費について説明いたします。01報酬から04共済費につきましては、総務課のほうから説明をさせていただきましたので、こちらにつきましては省略をさせていただきます。

11節役務費につきまして説明いたします。こちら口座振込みや振替に利用しているパソコンの通信費でございますけれども、こちら11月から値上げになりまして、その通知が8

月の中旬にございました。それでちょっと不足分につきまして補正を計上したものでございます。以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。質疑を行います。質疑ありますか。よろしいですかね。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑ないようですので、質疑を打ち切ります。討論を行います。討論はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしということで、討論を終わります。

採決を行います。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)のうち、会計課に係る部分について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

【会計課 終了】

【⑨議会・監査委員事務局】

○13番 岡田総務産業常任委員長 おそろいですので、それでは会議を再開したいと思います。

議会・監査委員事務局について、を議題といたします。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)のうち、議会・監査委員事務局について説明を求めます。

三井局長、お願いします。

○三井議会事務局長 それでは、係長より説明させますので、よろしくお願いします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 毛利係長、お願いします。

○毛利議会事務局長 一般会計補正予算に関する議会事務局と監査委員事務局の部分になります。議案第2号の説明の中にあります箕輪町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び箕輪町特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について、こちらを受けて補正予算とするものでございます。中身は、人事院勧告を踏まえ、箕輪町一般職の職員の給与改定に準じ、箕輪町議会議員及び箕輪町特別職の期末手当の支給月数を改定するため条例改正を行うものということでございまして、実際に変更となる部分ですが、現行が期末手当の基礎額に100分の170を乗じて得た額となっているものを、100分の180を乗じて得た額にするものでございます。なお、この100分の180は令和7年度においては100分の175に変更となりますので、今回の補正予算は100分の180に相当する分の補正というふうになります。

予算書で説明をさせていただきます。18ページの歳出、0101の議会費のところに、03の

職員手当等の中の01議会議員期末手当増、こちらに52万4,000円盛ってございます。こちらが増額分というふうになります。なお、議決をいただいた後は、今月末の支給予定というふうになっておりますので、よろしく願いいたします。

併せまして、ここの18ページの欄に、一般職職員の給料に関する分も議会費として計上がございます。また、24ページの06監査委員費につきましても、一般職職員の給料分増の補正がございますが、こちらについては総務課で計上というふうになっておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。質疑はありますか。時間はたっぷりありますけど、よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑がないようですので、質疑を打ち切ります。

討論を行います。討論はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

それでは、採決を行います。議案第7号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第6号)のうち、議会・監査委員事務局についての案を、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

それでは、審査を終わります。

【議会・監査委員事務局 終了】

午前10時10分 閉会